

インバウンドの「変化の兆し」をいち早く 都道府県別訪日外客数と訪問率 月次指標の早期推計：6月レポート

稲田義久 (APIR 研究統括兼数量経済分析センター長)
松林洋一 (APIR 上席研究員)
野村亮輔 (研究推進部)
古山健大 (調査役)
内容に関するお問い合わせは下記まで
e-mail: nomura-r@api.or.jp

ポイント

●7月発表データのレビュー：JNTO 訪日外客数

▶JNTO 訪日外客統計によれば(図1及び表2)、入国制限強化の影響もあり**6月の訪日外客総数(推計値ベース)は9,300人と前月(10,000人)から減少した。4カ月ぶりに1万人を下回った。**コロナ禍の影響がない前々年同月比で見れば-99.7%と、依然底這いで推移している。

▶訪日外客数のトップ5を国・地域別にみると、中国が2,000人、米国が1,200人、韓国が800人、インドネシアが500人、フィリピン、ベトナムいずれも400人であった。

▶JNTO 訪日外客統計を目的別にみれば(図2及び表3)、**4月の総数(暫定値ベース)は10,853人**であった。コロナ禍の影響がない前々年同月比で見れば-99.6%と大幅な減少。うち、観光客は740人(同-100.0%)、商用客は1,368人(同-99.0%)、その他客は8,745人(同-94.1%)であった。

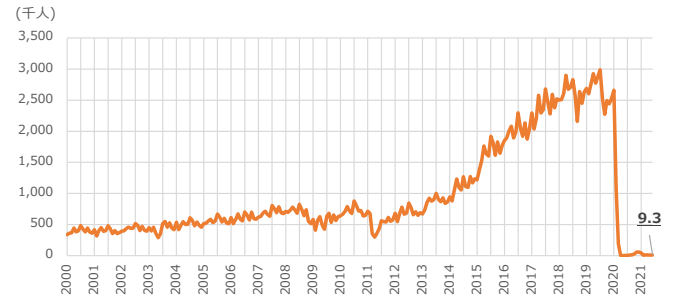
▶目的別国・地域別のトップ5をみれば、4月の観光客は米国が208人、中国が110人、韓国が55人、フランスが34人、イタリアが28人。商用客は中国が296人、韓国が117人、米国が85人、ドイツが68人、カナダが41人。その他客は中国が2,865人、韓国が904人、インドが523人、台湾が350人、ベトナムが319人であった。

▶7-8月の訪日外客数については、東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、一時的な増加が見込まれよう。オリンピック・パラリンピック準備局によれば、開催期間中、約5万3,000人の大会関係者が入国すると見込まれている。

▶世界各国のワクチン接種状況(7月26日時点)をみれば、英国(68.5%)、イスラエル(66.5%)、イタリア(65.2%)等は、少なくとも1回接種した割合が60%を超えている(図3)。ワクチン接種の普及に伴い、EUは7月1日から接種完了を証明する「デジタルCOVID証明書」の運用を本格的に開始した。欧州各国では7月に入りバカンスシーズンが始まったこともあり、本証明書の制度運用が旅行需要を高めることが期待されている。ただし、足下は変異株(デルタ株)による感染再拡大が懸念されており、旅行需要の先行きについては不確実性が高い。

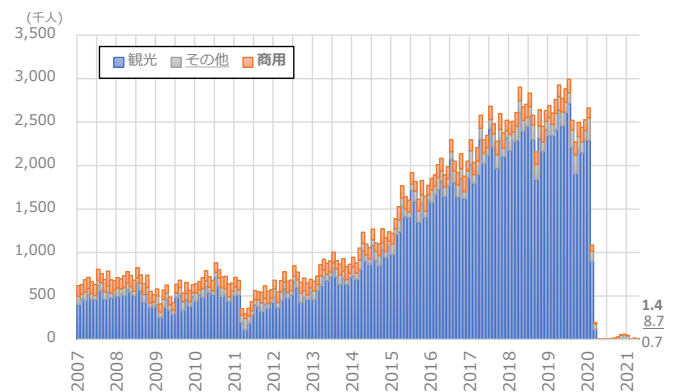
▶日本においてもワクチン接種が加速し、足下36.2%と、新規感染者数が減少に転じると言われている接種率40%が近づいている。しかし、日本国内でもデルタ株の感染拡大による悪影響が懸念されているため、今後の動向には注視が必要である。

図1 訪日外客数推移



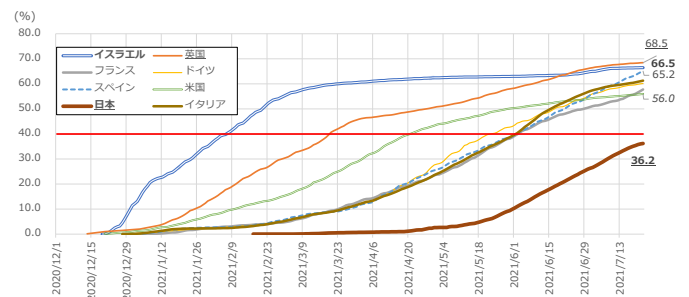
出所:日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」より筆者作成
注) 2019年:確定値、20年及び21年1-4月:暫定値、
21年5-6月:推計値

図2 目的別訪日外客数推移



出所:日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」より筆者作成
注)「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

図3 ワクチンの接種状況



出所:Our World In Data より作成(7月26日時点)
注) 少なくとも1回接種した人の割合

*本レポートで使用している観光庁「訪日外国人消費動向調査」の統計調査が現在行われていないため、2020年11月公表分レポートより内容を一部変更していることにご留意ください。

トピックス 1

● 6月関西の財貨・サービス貿易及び5月のサービス産業動向

▶ **対アジア向けに加え対米、対EU向けの輸出の好調もあり**、関西6月の輸出は前年同月比+38.7%と4カ月連続で増加し、前月(同+33.2%)から加速した(図4)。品目別にみれば、スマートフォンなどの製造需要を受け、**半導体等電子部品が単月の輸出額として過去最高**を記録した。また、輸入は同+20.7%と5カ月連続で増加した(前月:同+14.2%)。輸出の伸びが輸入の伸びを上回ったため、関西の貿易収支は+3,300億円と17カ月連続の黒字となった(前年同月差: +2,293億円)。また、貿易総額(輸出入合計)は同+30.1%となり、6カ月連続のプラスであった(前月:同+23.8%)。

▶ 対中貿易動向をみると(図5)、関西6月の対中輸出は前年同月比+22.1%で13カ月連続の増加(前月:同+15.5%)。うち、科学光学機器や半導体等製造装置が輸出増に寄与した。また、対中輸入は同+12.7%で3カ月ぶりに増加した(前月:同-2.1%)。うち、衣類及び同附属品や通信機が輸入増に寄与した。

▶ 財貨の輸出入は回復を続けているが、サービスの輸出入は依然低調。6月の関西国際空港(以下、関空)への訪日外客数は2,361人で前月(2,001人)から増加したものの、低水準が続いている(図6)。伸びはコロナ禍の影響がない前々年同月比-99.7%となり大幅減少が続く。また、同月の日本人出国者数は2,518人で前月(2,902人)から減少し、同-99.1%と底這いで推移している。なお、7月は東京オリンピック・パラリンピックの選手や関係者の一部が関空へ入国するため、幾分入国者数の増加が見込まれよう。

▶ **3度目の緊急事態宣言により、サービス業の悪化が続いている**。5月のサービス業の生産活動を示す第3次産業活動指数(季節調整済み:2015年平均=100)をみれば(図7)、95.3で前月比-2.7%低下した。2カ月連続のマイナス。緊急事態宣言の影響で、対面型サービス業指数*は76.4で同-5.5%低下した。2カ月連続のマイナスと厳しい状況が続く。

▶ 観光関連指数**(2015年平均=100)は、62.9と前月比-8.2%低下した(図7)。伸びは2カ月連続のマイナスで前月(同-3.1%)からマイナス幅は拡大した。3度目の緊急事態宣言の発令で、5月の大型連休の旅行需要は低調となり、旅行業や宿泊業を中心に悪影響が表れた。

*対面型サービス業は、運輸業、宿泊業、飲食店、飲食サービス業、その他の生活関連サービス業及び娯楽業を指す。

**観光関連指数は第3次産業活動指数のうち、観光庁「旅行・観光サテライト勘定」の分類に対応する、鉄道旅客運送業、道路旅客運送業、水運旅客運送業、航空旅客運送業、旅客運送業、その他のレンタル、自動車賃貸業、宿泊業、飲食店、飲食サービス業、旅行業、映画館、劇場・興行団の各指数の加重平均。

図4 関西 対世界貿易の推移

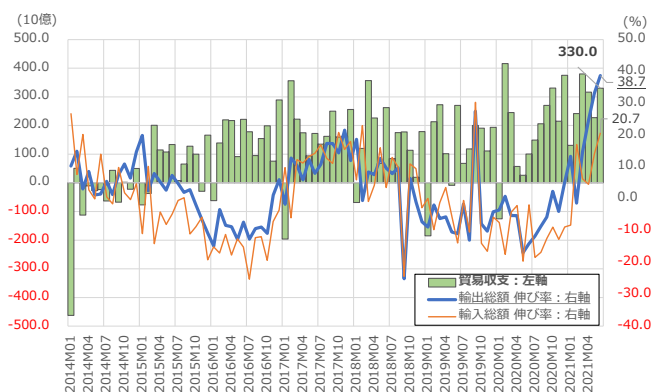
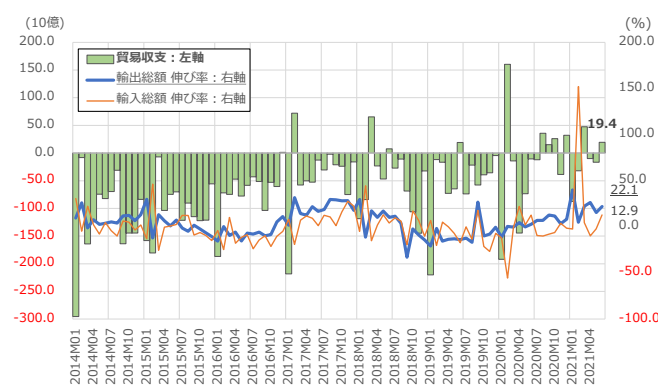
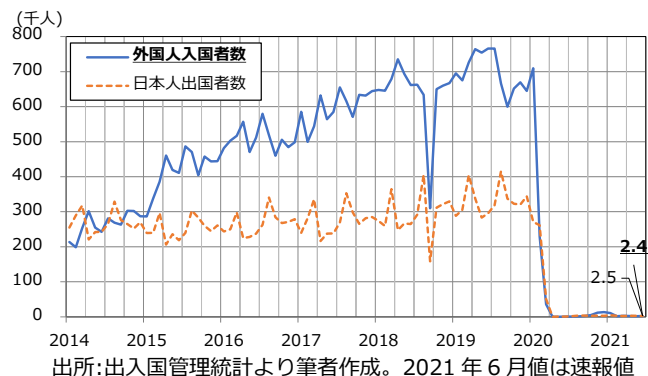


図5 関西 対中貿易の推移



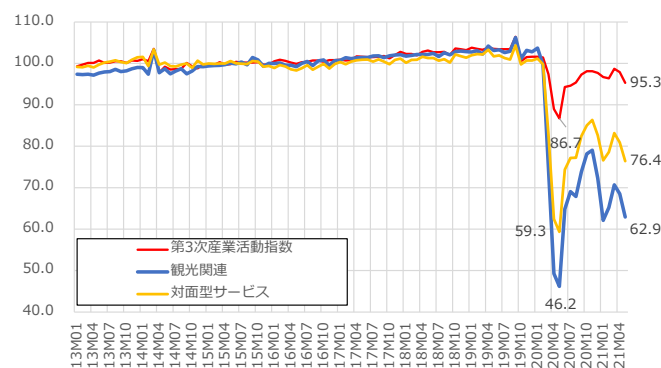
出所:「大阪税関貿易速報資料:近畿圏」より筆者作成

図6 関西国際空港 訪日外客入国者数推移



出所:出入国管理統計より筆者作成。2021年6月値は速報値

図7 観光関連 対面型サービス 第3次産業:2015年=100



出所:経済産業省「第3次産業活動指数」より筆者作成

トピックス 2

●4月延べ宿泊者数の動向：関西2府8県

▶4月の関西2府8県の延べ宿泊者数(全体)は3,752.7千人泊となった。伸びはコロナ禍の影響がない前々年同月(2019年4月)比で-66.4%となった(表1)。4月25日に3度目の緊急事態宣言が京都府、大阪府、兵庫県に発令されたことが影響し、延べ宿泊者数の減少幅は前月から拡大した(前月：同-49.9%)。

▶また、今月のレポートから2020年各月の値は速報値から確定値に変更された。結果、全国は30,480万人泊(速報値)から33,165万人泊(確定値)へ、関西は5,629万人泊(速報値)から6,135万人泊(確定値)、いずれも上方修正された。

▶うち日本人延べ宿泊者数は、3,719.3千人泊であった。伸びは前々年同月比-51.3%と前月(同-33.3%)から減少幅が拡大した(表1及び図8)。府県別に延べ宿泊者数を降順にみれば、大阪府が1,165.0千人泊、京都府が713.5千人泊、兵庫県が558.3千人泊、三重県が348.8千人泊、和歌山県が221.7千人泊、滋賀県が182.6千人泊、福井県が153.7千人泊、鳥取県が151.9千人泊、徳島県が116.7千人泊、奈良県が107.2千人泊であった。

▶うち外国人延べ宿泊者数は、33.4千人泊であった。伸びは前々年同月比-99.1%となり、前月(同-98.0%)から拡大した(表1及び図9)。変異株が流行し、再入国の制限対象が拡大していることから、宿泊者数の回復にはしばらく時間を要するだろう。

▶4月の関西2府8県の延べ宿泊者数を居住地別でみると(図10)、県内の延べ宿泊者数は993.0千人泊(前々年同月比-28.5%)、県外は2,597.0千人泊(同-71.6%)であった。伸び率は、3度目の緊急事態宣言の発令により県内、県外ともに前月(県内：同-2.5%、県外：同-56.6%)から減少幅は大幅に拡大した。延べ宿泊者数に占めるシェアは、県内が26.5%、県外が69.2%となっている。前年同月と比較すると、4月の県内は+4.3ポイント、県外は+8.4ポイント、いずれも上昇している。これから始まる夏休みシーズンに向け、各府県では自府県民を対象とした旅行補助事業が予算化されている。今後、県内宿泊者のシェアは高まっていくことが予想される。

図8 府県別日本人延べ宿泊者数 推移

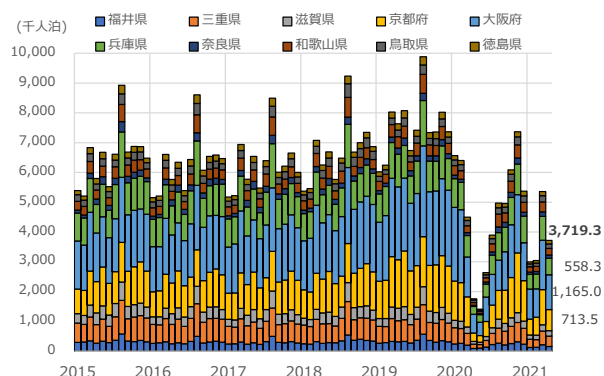


図9 府県別外国人延べ宿泊者数の推移

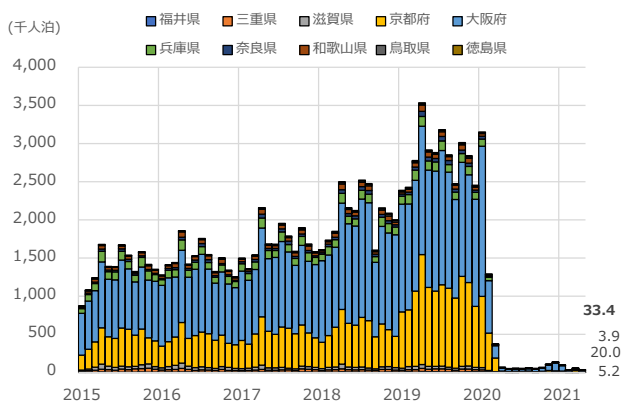
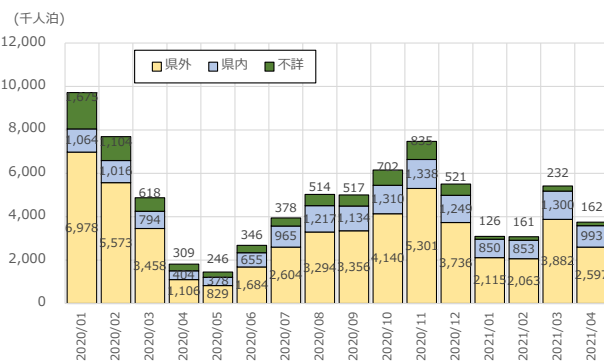


図10 関西 居住地別延べ宿泊者比率の推移



注) 県外の宿泊者には外国人宿泊者も含まれる。

表1 関西 延べ宿泊者数伸び率の推移

2021年4月	総数			日本人			外国人		
	延べ宿泊者数: (千人泊)	伸び率: 20年比(%)	伸び率: 19年比(%)	延べ宿泊者数: (千人泊)	伸び率: 20年比(%)	伸び率: 19年比(%)	延べ宿泊者数: (千人泊)	伸び率: 20年比(%)	伸び率: 19年比(%)
福井県	154.3	67.8	-52.0	153.7	69.6	-50.4	0.6	-54.1	-94.6
三重県	349.2	140.9	-53.4	348.8	142.8	-50.8	0.4	-67.4	-99.0
滋賀県	183.6	97.6	-61.2	182.6	99.2	-56.5	1.0	-23.4	-98.2
京都府	718.7	144.3	-76.6	713.5	153.9	-56.2	5.2	-60.7	-99.6
大阪府	1,185.0	76.3	-71.3	1,165.0	84.9	-52.4	20.0	-52.6	-98.8
兵庫県	562.2	111.2	-54.1	558.3	111.2	-49.0	3.9	106.3	-97.0
奈良県	107.7	153.5	-60.3	107.2	158.6	-47.7	0.5	-52.0	-99.3
和歌山県	222.5	147.0	-52.4	221.7	149.4	-42.3	0.8	-29.7	-99.0
鳥取県	152.6	92.4	-35.1	151.9	94.1	-30.8	0.7	-35.6	-95.7
徳島県	117.0	158.5	-48.5	116.7	160.1	-45.5	0.3	-20.5	-97.7
関西2府4県	2,979.6	104.4	-69.1	2,948.2	111.0	-52.3	31.4	-48.3	-99.1
関西2府8県	3,752.7	106.3	-66.4	3,719.3	112.0	-51.3	33.4	-48.4	-99.1
全国	22,444.5	95.1	-55.7	22,219.8	110.4	-43.7	224.7	-9.3	-98.0

出所：観光庁「宿泊旅行統計調査」より筆者作成(図8~10及び表1)

表2 2021年6月 訪日外客数 (JNTO 推計値) (対2019年比)

国・地域	総数 Total			総数 Total		
	2019年	2021年	伸率(%)	2019年	2021年	伸率(%)
	6月	6月		1-6月	1-6月	
総数	2,880,041	9,300	-99.7	16,633,614	96,300	-99.4
総数(韓国・その他除く)	2,175,088	6,440	-99.7	12,168,030	70,120	-99.4
韓国	611,867	800	-99.9	3,862,658	8,300	-99.8
中国	880,651	2,000	-99.8	4,532,465	23,000	-99.5
台湾	461,085	300	-99.9	2,480,849	2,600	-99.9
香港	209,030	50	-100.0	1,097,889	440	-100.0
タイ	62,984	100	-99.8	683,595	1,400	-99.8
シンガポール	47,264	40	-99.9	214,083	310	-99.9
マレーシア	30,534	100	-99.7	237,929	700	-99.7
インドネシア	49,290	500	-99.0	215,873	2,400	-98.9
フィリピン	46,842	400	-99.1	295,120	2,700	-99.1
ベトナム	35,419	400	-98.9	253,247	21,600	-91.5
インド	15,359	70	-99.5	92,940	3,410	-96.3
豪州	37,283	100	-99.7	326,906	500	-99.8
米国	175,491	1,200	-99.3	875,124	4,900	-99.4
カナダ	25,402	100	-99.6	183,769	500	-99.7
メキシコ	5,676	80	-98.6	31,624	260	-99.2
英国	25,801	300	-98.8	185,698	1,200	-99.4
フランス	21,317	200	-99.1	160,310	1,200	-99.3
ドイツ	15,697	200	-98.7	118,479	1,000	-99.2
イタリア	11,357	100	-99.1	74,768	500	-99.3
ロシア	8,844	100	-98.9	55,940	800	-98.6
スペイン	9,762	100	-99.0	51,422	700	-98.6
中東地域	7,747	100	-98.7	46,070	500	-98.9
その他	85,339	1,960	-97.7	556,856	17,380	-96.9

表3 2021年4月 目的別訪日外客数 (JNTO 暫定値) (対2019年比)

国・地域	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
	2019年	2021年	伸率(%)	2019年	2021年	伸率(%)	2019年	2021年	伸率(%)	2019年	2021年	伸率(%)
	4月	4月		4月	4月		4月	4月		4月		
総数	2,926,685	10,853	-99.6	2,640,569	740	-100.0	137,353	1,368	-99.0	148,763	8,745	-94.1
韓国	566,624	1,076	-99.8	521,904	55	-100.0	28,345	117	-99.6	16,375	904	-94.5
中国	726,132	3,271	-99.5	647,544	110	-100.0	27,128	296	-98.9	51,460	2,865	-94.4
台湾	403,467	405	-99.9	386,461	19	-100.0	9,702	36	-99.6	7,304	350	-95.2
香港	194,806	59	-100.0	190,540	6	-100.0	2,995	26	-99.1	1,271	27	-97.9
タイ	164,817	154	-99.9	159,604	10	-100.0	2,647	7	-99.7	2,566	137	-94.7
シンガポール	36,704	40	-99.9	33,387	6	-100.0	2,990	13	-99.6	327	21	-93.6
マレーシア	46,092	95	-99.8	42,857	3	-100.0	2,209	39	-98.2	1,026	53	-94.8
インドネシア	39,768	198	-99.5	34,327	11	-100.0	1,942	11	-99.4	3,499	176	-95.0
フィリピン	69,266	212	-99.7	62,010	19	-100.0	2,215	8	-99.6	5,041	185	-96.3
ベトナム	55,295	332	-99.4	25,092	7	-100.0	3,407	6	-99.8	26,796	319	-98.8
インド	18,376	555	-97.0	11,410	11	-99.9	4,288	21	-99.5	2,678	523	-80.5
豪州	70,504	95	-99.9	66,968	4	-100.0	2,491	18	-99.3	1,045	73	-93.0
米国	170,247	583	-99.7	148,005	208	-99.9	17,540	85	-99.5	4,702	290	-93.8
カナダ	38,897	105	-99.7	36,313	8	-100.0	1,763	41	-97.7	821	56	-93.2
メキシコ	8,222	39	-99.5	7,699	18	-99.8	273	7	-97.4	250	14	-94.4
英国	44,537	185	-99.6	39,068	7	-100.0	3,936	40	-99.0	1,533	138	-91.0
フランス	46,005	123	-99.7	41,140	34	-99.9	3,410	25	-99.3	1,455	64	-95.6
ドイツ	27,829	139	-99.5	23,063	18	-99.9	3,881	68	-98.2	885	53	-94.0
イタリア	24,062	91	-99.6	22,069	28	-99.9	1,475	20	-98.6	518	43	-91.7
ロシア	13,787	132	-99.0	11,043	13	-99.9	2,010	40	-98.0	734	79	-89.2
スペイン	13,858	79	-99.4	12,813	10	-99.9	643	20	-96.9	402	49	-87.8
中東地域	13,352	83	-99.4	11,969	9	-99.9	853	7	-99.2	530	67	-87.4
その他	134,038	2,802	-100.0	105,283	126	-100.0	11,210	417	-100.0	17,545	2,259	-99.9

出所: 日本政府観光局(JNTO)、2021年7月21日付より筆者加工

注) 目的別訪日外客数の定義については、図2注参照。